

15年度はB調査の事前調査として事業化検討調査を行ったところであり、今後この調査資料を踏まえて基本的な考え方と計画内容についての見直しを行いながら、TMOや関係住民の皆さんに対する説明と理解を求め、合意形成と実現に向けた方策を研究してまいります。

また、県立北薩広域公園については、テーマゾーンについて整備計画の見直しを含めた検討委員会が設置され、この検討結果を踏まえた整備が進められるとのことであり、当県は、県の財政状況からは、当初計画の見直しが進められていますが、今後とも地元の見直しを十分考慮していただき、北薩地域における観光・レジャー施設の拠点としての重点的な整備を引き続き要望してまいります。

◆消防については、あらゆる災害に対応できる技術と機動力の向上、町民の安全・安心を担う地域に根ざした消防団の育成について常に心がけ、施設設備の充実と併せて技術力・組織力の向上に努めてまいります。

また、消防団の再編整備の関係については、現在第2集

団の再編を進めているところであり、本年度は久富木・二渡分団の再編整備に取り組んでまいります。

◆電算システムについては、内部事務及び住民サービスなどについて、合併後の本庁・総合支所間をつなぐ重要な基盤となるものであります。これについては、合併と同時に統合していく必要がありますので、引き続き基幹系業務及び内部情報システムの整備を進めてまいります。

「あすをひらく教育のまちづくり」に向けて



宮之城高等学校・宮之城農業高校再編整備説明会

◆宮之城高校・宮之城農業高校の再編整備については、地域における高等学校のあり方が問われているわけであり、その中で、歴史と伝統を損なう事なく、関係者・住民の意向を十分考慮したものにしたい、ただよう強く要望してまいります。

◆義務教育については、一人ひとりの個性や能力に応じた指導の充実など、幅広い「確かな学力」を育成するための取り組みを進めてまいります。

更に、本町の重要課題であります少人数・複式指導の充実についても、指導法の工夫改善を図ってまいります。

◆「豊かな心」の育成については、体験活動や読書活動の推進を図りながら、学校としての責任を果たし、保護者や地域住民の声を学校運営に反映するなど、地域に開かれた「信頼される学校づくり」に努めてまいります。

◆学校給食については、地元産を主体とした食材による給食を関係機関・団体と連携を図りながら、引き続き実施してまいります。

また、共同調理場の建設については平成16年度に本体建

設を行い、児童・生徒に安全な給食を提供できる衛生的な施設として平成17年4月から供用開始を目指します。

◆町民学習運動については、「まちづくりは人づくり」の観点から、あらゆる分野において男女共同参画に視点をおいた取り組みを進めてまいります。

また、「ちくりん村出前講座」を充実し、学校や公民館・公民会、グループなどでの活用を促進してまいります。



社会教育推進大会

◆コミュニティ活動については、それぞれの地域において特色ある事業が主体的に取り組まれ、公民館活動の中に定着してきておりますので、今後におきましても引き続き支援してまいります。

◆文化活動の推進については、文化協会や文化活動グループなどの自主的な文化活動を支援するとともに、今後とも多彩な活動を推進し、文化の薫り高いまちづくりに努めてまいります。

◆社会体育の推進については、地域活動での健康増進を目的とした行事も盛んに取り組みされてきており、健康増進を実践する軽スポーツや健康体操の教室を実施するとともに、町民の自主的・主体的な健康づくり活動を推進してまいります。

★国・地方ともに行財政を取り巻く環境が一層厳しくなる中で、町民の皆さんの英知と創意を結集して、新しい時代に展望を持ちながら、「人と自然が調和した、躍動する希望のまち」を追求していきたくと考えておりますので、よろしく願います。